

認知症に関する活動計画(概要)

埼玉県作業療法士会では、「認知症地域支援推進部」を組織しており、地域支援の基盤強化を目指し、認知症の理解や対応力向上の研修開催、オレンジカフェへの参画、「認知症の人と家族の会」との連携、自治体や地域包括支援センターと連携した市民向け講座の開催を継続しています。

昨年度の研修は、「認知症の中核症状の理解」「BPSDの理解を深めて支援に繋げる」といった、基本に立ち返った内容で開催しました。今年度は、認知症の分野で活躍されている講師を招き、新人さんからベテランまで、幅広く皆様にとって学びのある研修を開催する予定です。

オレンジカフェ関連では、立ち上げから携わっているカフェにて、作業療法士発信のアクティビティーを実施したり、世代を繋ぐ交流機会促進支援を継続しています。グループ・コミュニケーションアプリ「BAND」を用いた開催報告・次回開催周知、参加者募集も継続しています。



世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

2026年9月13日に開催されます、認知症の人と家族の会 埼玉県支部が主催する「世界アルツハイマーデー記念講演会」にて、若年性認知症の方が集うカフェである「リンカフェ」の皆様と、後述する「これでいいのだバンド」がコラボレーションして、ミニコンサートを開催する予定です♪

埼玉県作業療法士会は共催の形をとらせていただいております、毎年恒例となりつつある本企画。今年も、「集い・つながり・楽しむ」演奏会になることを期待しています！

認知症の人と家族の会との連携事業

若年性認知症のご本人とご家族のつどいの場である「若年のつどい」を、共催の形で継続しています。

埼玉県を東西南北のエリアに分けた4か所で開催されているため、コミュニケーションアプリの「BAND」を用いて参加者を募ったり、確認事項を共有しあったりして、持続可能な体制を築いています。

つどいでは、作業療法士は主にご本人グループへ参加しています。様々なレクリエーションを用いて交流や参加を促進し、楽しみのあるひと時をお過ごしいただけるよう活動運営をしています。時には環境調整などのご家族からの相談にも対応しています。

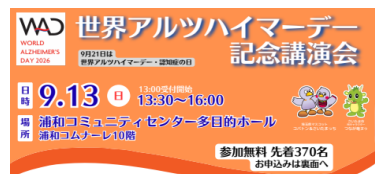


「これでいいのだバンド」のご紹介

若年性認知症のご本人と、埼玉県作業療法士会に所属している作業療法士によって結成されたバンドです。

現在は職種年齢問わず、ただただ音楽を楽しみたいという同じ気持ちを持った仲間が集まり、演奏活動を行っています。

これまで、学校の授業や認知症の講演会・イベント等での演奏依頼がありました。今年度も、楽しみながら精力的に活動を行います♪



WAD 世界アルツハイマーデー 記念講演会

9月27日は 世界アルツハイマーデー・認知症の日

日 9.13 日 13:30~16:00

電 浦和コミュニティセンター多目的ホール

浦和コミュニティセンター

参加無料 先着370名 お早めは要予約

安心が未来をひろく
～心に寄り添うヒアリングのデラ！早期からの支援が、これからの未来を～

認知症の診断後、早期のサポートにつながることは、ご本人とご家族の心にゆとりを生み、認知症を取り戻すための大切なこととなります。

認知症とともに暮らす生活していくための「未来をひろく」ヒントを一緒に見つけてみませんか。

プログラム

基調講演 松本診療所（ものわずれクリニック）のカルテから（仮題）
講師：松本一先生
松本診療所（ものわずれクリニック）理事長・院長
専門は老年精神科、家族や支援者の心のケア、認知症の人と家族の会理事長
松本診療所は認知症の人の診療、高齢者の認知症の予防・早期発見・早期対応を目的として、
「診療よりも、診療後の本人と家族に寄り添いながら、人生を送ることを大切にしています。
診療所よりも身近な存在を目指しています。」（松本診療所HPサイトより）

特別座談会 早期からの支援について
出演：埼玉県オレンジ大使・認知症の本人と家族（予定）

これでいいのだバンドとリンカフェの仲間たちによる演奏
出演：これでいいのだバンド・リンカフェメンバー

公益社団法人認知症の人と家族の会
埼玉県支部
後援：埼玉県（予定）／埼玉県社会福祉協議会／さいたま市社会福祉協議会
埼玉県認知症ケアセンター／埼玉県認知症支援センター
埼玉県老人福祉施設協議会／埼玉県在宅福祉事業協議会

埼玉県・さいたま市
埼玉県作業療法士会